

奈良新『都』づくり戦略2022 SDGsの17ゴールとの関係

SDGs (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指した世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられ、2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

県政発展の目標と道筋をとりまとめた「奈良新『都』づくり戦略2022」に掲げられた各施策の方向性は、SDGsの理念と基本的に合致し、「奈良新『都』づくり戦略2022」を推進することがSDGs達成に向けた取組に資すると考えています。

そのため、「奈良新『都』づくり戦略2022」の施策体系と、SDGsの17のゴールの関係を整理して、とりまとめました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



I 栄える「都」をつくる

1. 地域経済活性化



2. 地域雇用戦略



II 賑わう「都」をつくる

3. 滞在型観光の定着



4. 魅力ある観光地づくり



5. 魅力向上・発信



III 愉しむ「都」をつくる

6. 「安全安心な地域」づくり



7. 「きれいな奈良県」づくり



8. 暮らしやすいまちづくり



9. 地域で子どもを健やかに育てる



10. 女性活躍の推進



IV 便利な「都」をつくる

11. 道路整備



12. 鉄道整備



13. バス輸送環境整備



V 健やかな「都」をつくる

14. 健康寿命日本一を目指した健康づくり



15. 地域医療の総合マネジメント・地域包括ケアの充実



16. 福祉の充実



17. だれでもいつでもどこでもスポーツできる環境づくり



VI 智恵の「都」をつくる

18. 教育の振興



19. 文化の振興



20. 海外との交流展開



VII 豊かな「都」をつくる

21. 農業・農地・農村・食と農の振興



22. 畜産・水産業振興



23. 脱炭素時代のエネルギー政策



24. 森林環境管理・林業振興



VIII 誇らしい「都」をつくる

25. 南部・東部の振興



26. 大和平野中央部の振興



IX 爽やかな「都」をつくる

27. 奈良モデルの実行



28. 行政マネジメント、29. 財政マネジメント

